

せ ん

ぼ 通信 No.17

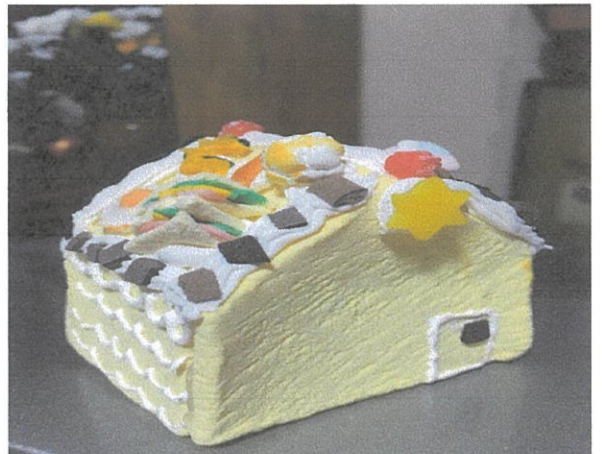
ば・あ・や・の・う・け・う・り

「雪割り作業」

北海道の、広い…広い…ジャガイモ畑…
そのジャガイモ畑で、2月に…「雪割り」という
作業があるそうです。
手作業でジャガイモを収穫していた時は、小粒
のイモも拾っていたが、今は、機械で収穫。
機械から落ち、畑に残った小粒のイモは、やが
てタネとなり芽が出て…雑草となってしまう。
そのイモを凍らせるために、雪を除雪していく
。それを、雪割り作業というそうです。
大きな機械が、小さく見えるような畑の雪…
終るまで、どの位かかるのでしょうか。
一番寒い時に、孤独で大変…なんて、想像しま
すが、畑いっぱいジャガイモの花…炎天下で
の収穫など…胸の中は熱い思いでいっぱいな
のでしょうか。 きっと好きな歌など聞きながら。
働くことって…農家の皆さんばかりでなく…
誰の目にも、見えない事が多いですね。
地味だけど、こつこつと…同じ事をくりかえし、
そのことの連続が多いですね。
でも…続けたことは、無駄にならないはず…
気付かなくても…どこかにあらわれてるはず。
だから…あなたも…だいじょうぶ…

「知人が…『喜多方でラーメン食
てきたけど、味同じだった…』って。
どこで食べたの?…ってきいたら、
『幸楽苑』って。それでは、同じ味で
よね…」と営業マンさんが。
落語みたいで、うふふ…。でも、
カップ麺の「どん兵」は、こちらと
関西は、別な味で有名…。 秋田
に出店した、健康食の「タニタ食堂」
は、苦戦しているとか。 その土
地の味覚に合わなかったら、商売
にはならないかも…。
あちこちに出店している幸楽苑は
、土地の好みを調べているはず…
郡山と喜多方の、味の違いをおも
う人がいてもいいですね。
ちなみに、山梨と郡山は似ている
ようです。 京都の幸楽苑ラメ
ンってどんな味…。チャレンジ
する機会もありますか…。

いよいよ…わが家にもきました。 母(88)が、認知症を発症。
半年前の夏ごろから…ちょっと…?かな…なんて変化が。
お年よりの世話は、4人目で、わかっているつもり…なれてい
るつもり…でも、認知症の初めからは、初めて…
なんか…他人のような冷めた目で…変化を観察。
ケアマネジャーさんからは、「冷静ですね…」と。
若い時から、恐ろしい人だったので、振り回されないように、
心をかためているだけなのですが…。
どんな症状に進行していくんだろう…勉強か修行か…、
まずは、「否定しないで好きにさせておくこと」らしい。
家族に迷惑かけないためにも、暴言はしてほしくないな
神さま…応援して下さい



おかしの家(ねんど)

By Seina